

DX (デジタルトランスフォーメーション) 支援サービスを手がける iimon (イイモン: 東京都中央区) は、不動産仲介業務支援 SaaS (サース) 「速いもん」シリーズを提供する。これまで手作業で行っていた細かい作業をシステム化することで、業務の効率化をサポートする。

### 八つのサービス 集客と接客に焦点

「速いもん」シリーズは、賃貸仲介業務や売買仲介業務を効率化する八つのサービスから成る。そのうち、集客業務を効率化するものは、「入力速いもん」「分析速いもん」「物出速いもん」「物確認速いもん」の4種類。接客業務の効率化に役立つのが「物元速いもん」「検索速いもん」「変換速いもん」「見積速いもん」の4種類だ。

これらのシリーズの中でも特に好評を得ているポータルサイトに一件一件入力する必要があった。入力速いもんでは、事業者間流通サイトに掲載されている物件情報を



島田 州平 CEO (40)

のが入力速いもんだ。同サービスは、物件入力を効率化するツール。これまで事業者間流通サイトに掲載されている物件をポータルサイトに掲載する際、コンバーターや

ワークブックで保存したりコンバーターやポータルサイトに入力したりすることができ、新規で入力する場合、1物件あたり20分から30分かけて入力していたが、入力速

いもんを使うと5分程度で完了する。島田州平CEOは「事業者間流通サイトとコンバーターやポータルサイトを提供している会社が同じ会社である場合、情報の入出力は簡単だ。しかし、これらが違う会社である場合、情報の連携が難しく、情報を簡易に入力することが難しかったと話す。入力速いもんでは、事業者間流通サイトからコンバーターへ情報をコピー・アンド・ペーストするように、保存と出力を行う。ポータルサイトでの競合の掲載状況を分析する分析速いもんも好評を得

ている。同サービスは、掲載した物件と同じ物件がポータルサイトでどれくらい掲載されているか、また掲載においてどのようなポイントを得ているかがワークブックでわかるツールだ。競合他社の状況を見える化することで、自社の掲載内容の修正や改善に役立てることができる。

入力前の物件についても同様に他社の掲載状況を知ることができるため、どの物件をポータルサイトに掲載するかを検討の際に参考にすることも可能だ。

た場合でも、ポータルサイト掲載時の賃料から変わってヒットしないこともある。「一度にたくさんの方の元付け会社を探すことは意外と時間がかかる。それをポータルサイト上の情報から、ワークブックで元付け会社と募集情報がわかるようにした」(島田CEO) 元付け会社が瞬時にわかることで、業務効率化のみならず、接客の質の向上にもつながるといふ。「顧客を前にして元付け会社をなかなか見つけられないと担当者は焦ってしまう。営業ト

## 煩雑な仲介業務、効率化を支援

### iimon 作業減で利益出る体制に寄与

ポータルサイトに一件一件入力する必要があった。入力速いもんでは、事業者間流通サイトに掲載されている物件情報を

速いもんシリーズの特色は、仲介現場の細かい作業を効率化してくれる点だ。例えば物元速いもんは、ポータルサイトの物件情報から、素早く元付け会社の情報を見つけている。素早く元付け会社の情報を見つけている。素早く元付け会社の情報を見つけている。

クも弾まず機会損失につながる。しかし、すぐに元付け会社を見つけて物件の状況が確認できれば、顧客の信用が得られるし、余裕を持った接客を行うこともできる(島田CEO)

「自分が仲介業務に携わっていた時のことを思い出し、『細かいところまでわかっているね』と評価してもらえたらいいな」と思った(島田CEO)

元付けの検索容易 顧客対応の質向上

検索速いもんも接客業務を効率化する。条件を一度入力すれば、事業者間流通サイトごとに、ワークブックで条件に合う物件を検索することができる。例えば部屋の広さで検索する場合、サイトごとに検索の単位が異なることがある。複数のサイトで検索する場合、それぞれ異なる条件を毎回入力

して検索する必要があり、時間がかかってしまっていた。検索速いもんを利用すれば、接客中に入居希望者のニーズに合う物件をスピーディーに探すことが可能だ。

現場目線のテック 時間的余裕を創出 島田CEOは不動産仲介会社の出身だ。自身が仲介業務を行っていたからこそ、現場が困っていることや業務を圧迫している非効率な作業がわかるという。速いもんシリーズで効率化する作業は、一つ一つは小さいことだが、積み重なると業務を圧迫する作業だ。

「自分が仲介業務に携わっていた時のことを思い出し、『細かいところまでわかっているね』と評価してもらえたらいいな」と思った(島田CEO)

利用者はこちらのサービスのうち、自社の課題に合わせて一つからサービスをを選んで利用することができる。利用料金は初期費用が1店舗あたり9万9800円、月額料金は5000円(いずれも税込)から。今後開発と営業に力を入れ、同サービスの利用拡大に努める。「業務を効率化し、時間的な余裕を持つことで、利益を最大化する体制づくりを行うサポートをしたい。その先にはみんなが残業なく帰宅できて、家族だんらんができる世界があら

ばうれしい」(島田CEO)

ばうれしい」(島田CEO)



ポータルサイト上に表示される「物元」ボタンを押すと、元付け会社が表示される

元付けの検索容易 顧客対応の質向上

検索速いもんも接客業務を効率化する。条件を一度入力すれば、事業者間流通サイトごとに、ワークブックで条件に合う物件を検索することができる。例えば部屋の広さで検索する場合、サイトごとに検索の単位が異なることがある。複数のサイトで検索する場合、それぞれ異なる条件を毎回入力

して検索する必要があり、時間がかかってしまっていた。検索速いもんを利用すれば、接客中に入居希望者のニーズに合う物件をスピーディーに探すことが可能だ。